

愛知県立瀬戸つばき特別支援学校学校図書館

第20号 令和8年3月

あたらしい本



「青少年によい本をすすめる県民運動」に参加したことで、愛知県書店商業組合さまより本が
おくられてきました。

どの本もこれまで図書館にないものだったので、新しい出会いを楽しみに本を読みに来て
くださいね！



本×授業

中学部「つばきタイム（読書班）」では毎週、本や読み物を

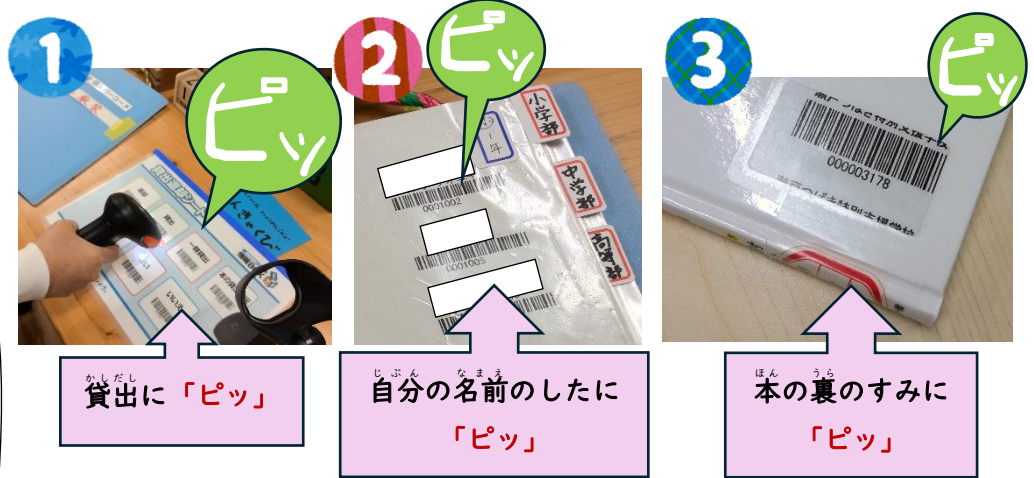
使って、ゲームをしたりものづくりをしているよ。廊下の掲示でも季節を感じてね！



本の貸し出し方が変更になりました

バーコードをよみましょう！

1月末から瀬戸つばきの図書館もバーコードでの貸し出し方法になりました。



貸出し「ピッ」

自分の名前のしたに「ピッ」

本の裏のすみに「ピッ」

3かい「ピッ」でできるよ。せんせいもいっしょにいるから安心♪

子どものころに読んだ1冊

「ごんぎつね」のお話は、兵十に尽くそうとするごんの健気さ
とその後起こる悲しいすれ違いによる悲劇が心をうち、悲しく
切ない気持ちになりました。大人になった今では『他者への思い
や償いは自分の中だけで完結するのではなく、言葉にしてこそ
意味がある』といった教訓として記憶に残っています。子どもた
ちにも、こういった心に刺さる作品に出会って、読書を楽しんで
くれることを期待しています。

図書担当教諭 鈴木優太

「ごんぎつね」 新見南吉 作

